

メッセージ一覧

SCPI コマンド：省略表記（short form）のコマンド名

*RST：*RST によって影響を受けるコマンドには○

R/W：クエリコマンド（R）／設定コマンド（W）

INST：INST コマンドでチャンネル指定して、設定できるコマンドには○

SOURce subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
[SOUR:]						
CURR[:LEV][:IMM][:AMPL]	numeric	NR3	○	電流値	R/W	○
CURR:EXT:RANG	LOW HIGH	char	○	外部コントロール時の CC コントロールのレンジ	R/W	○
CURR:EXT:SOUR	NONE VOLT	char	○	外部コントロールで CC コントロールするかどうか	R/W	○
CURR:LIM:AUTO	bool	NR1	○	電流設定制限	R/W	○
CURR:PROT[:LEV]	numeric	NR3	○	OCP の作動点	R/W	○
CURR:PROT:DEL	numeric	NR3	○	OCP 作動の検出時間	R/W	○
CURR[:LEV]:TRIG[:AMPL]	numeric	NR3	○	トリガで変更する電流値	R/W	○
RES	numeric	NR3		内部抵抗値	R/W	○
VOLT[0][:LEV][:IMM][:AMPL]	numeric	NR3	○	電圧値	R/W	○
VOLT:EXT:RANG	LOW HIGH	char	○	外部コントロール時の CV コントロールのレンジ	R/W	○
VOLT:EXT:SOUR	NONE VOLT	char	○	外部コントロールで CC コントロールするかどうか	R/W	○
VOLT:LIM:AUTO	bool	NR1	○	電圧設定制限	R/W	○
VOLT:LIM:LOW	numeric	NR3	○	UVL 作動点	R/W	○
VOLT:PROT[:LEV]	numeric	NR3	○	OVP の作動点	R/W	○
VOLT[:LEV]:TRIG[:AMPL]	numeric	NR3	○	トリガで変更する電圧値	R/W	○

OUTPut subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
OUTP						
[:STAT][:IMM]	bool	NR1	○	出力のオン/オフ	R/W	○
:EXT[:STAT]	bool	NR1	○	外部コントロール時の出力オンオフ	R/W	○
:EXT:LOG	LOW HIGH	char	○	外部コントロール時の出力オンオフ論理	R/W	○
:ISOL		NR1		絶縁リレー信号のオンオフ	R	○
:PROT:CLE				アラーム解除	W	○
:PROT:WDOG	numeric	NR3		通信監視タイマー設定	R/W	○
:PON:STAT	SAFE AUTO FORC	char		電源オン時の状態	R/W	○
:SENS		NR1		センシングリレーのオープンクローズ	R	○
[:STAT]:TRIG	bool	NR1	○	トリガで変更する出力	R/W	○

MEASure subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
MEAS[:SCAL]:						
[:SCAL]:CURR[:DC]		NR3		電流出力の測定値の問い合わせ	R	○
[:SCAL]:VOLT[:DC]		NR3		電圧出力の測定値の問い合わせ	R	○

TRIGger subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
ABOR[:ALL]				トリガ機能の中止	W	
INIT[:IMM]:TRAN				トリガ機能を開始	W	
TRIG:TRAN[:IMM]				ソフトウェアトリガを実行	W	
TRIG:TRAN:SOUR	IMM BUS	char	○	トリガソースの設定	R/W	○

DISPlay subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
DISP						
:BRIG	NR1	NR1		パネル表示部の明るさ設定	R/W	○

INSTrument subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
INST						
:CAT				マルチチャンネル構成の問い合わせ	R	
[:SEL]:NSEL]	NR1	NR1	○	チャンネルの指定	R/W	

GLOBal subsystem

SCPI コマンド		レスポ ンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
GLOB						
:CURR[:LEV][:IMM][:AMPL]	numeric			すべてのチャンネルの電流値	W	
:OUT[:STAT]	bool			すべてのチャンネルの出力のオン/オフ	W	
:VOLT[0][:LEV][:IMM][:AMPL]	numeric			すべてのチャンネルの電圧値	W	



STATus subsystem

SCPI コマンド		レスポンス	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ				
STAT					
:OPER					
:EVEN		NR1	イベント ^{*1}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*1}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*1}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*1}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*1}	R/W	
:INST					
:EVEN		NR1	イベント ^{*2}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*2}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*2}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*2}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*2}	R/W	
:ISUM<n> ^{*3}					
:EVEN		NR1	イベント ^{*4}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*4}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*4}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*4}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*4}	R/W	
:PRES			イネーブルレジスタの初期設定	W	
:QUES					
:EVEN		NR1	イベント ^{*5}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*5}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*5}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*5}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*5}	R/W	
:INST					
:EVEN		NR1	イベント ^{*6}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*5}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*5}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*5}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*5}	R/W	
:ISUM<n> ^{*3}					
:EVEN		NR1	イベント ^{*7}	R	
:COND		NR1	レジスタの状態 ^{*7}	R	
:ENAB	NRf	NR1	イネーブル ^{*7}	R/W	
:PTR	NRf	NR1	ポジティブトランジション ^{*7}	R/W	
:NTR	NRf	NR1	ネガティブトランジション ^{*7}	R/W	

- *1. OPERation ステータスレジスタ
- *2. OPERation:INSTrument サブレジスタ
- *3. <n> はチャンネル番号に置き換えてください。
- *4. OPERation:INSTrument:ISUMmary サブレジスタ
- *5. QUEStionable ステータスレジスタ
- *6. QUEStionable:INSTrument サブレジスタ
- *7. QUEStionable:INSTrument:ISUMmary サブレジスタ

SYSTEM subsystem

SCPI コマンド		レスポンス	*RST	説明	R/W	INST
プログラムヘッダ	パラメータ					
SYST						
:COMM:EMU	"NONE" "N5700" "GEN"	string		エミュレーション	R/W	
:CONN:LANG	"SCPI" "GEN"	string		コマンド言語	R/W	
:COMM:RLST	LOC REM RWL	char		リモート/ローカル	R/W	
:CONF						
:BLEeder	bool	NR1		ブリーダオンオフ	R/W	○
:MAST		NR1		ワンコントロール並列運転	R	○
:MON:RANG	LOW HIGH	char		電流モニタと電圧モニタ時のレンジ	R/W	○
:PROT:REC	SAFE AUTO	char		アラーム作動時 (OHP、FAN、AC-FAIL、SD) の解除方法の設定	R/W	○
:SLAV:AMM	bool	NR1		並列運転時のスレーブ機の測定値画面表示	R/W	○
:STAR:PRI	CC CV	char		出力オン時の立ち上がり状態	R/W	○
:ERR[:NEXT]		string		エラー情報読みとり	R	
:ERR:TRAC	bool	NR1		通信エラー表示	R/W	
:KLOC	boor	NR1		パネル操作のロック	R/W	○
:LOC				ローカルに設定	W	
:NET:TERM	1 2 3 4	NR1		ターミネータの設定	R/W	
:REM				操作をリモートに設定。LOCAL スイッチ以外のパネル操作のロック	W	
:RWL				操作をリモートに設定。パネル操作のロック	W	
:VERS				準拠する SCPI 仕バージョンの問い合わせ	R	



IEEE488.2 共通コマンド

IEEE488.2 共通コマンド	パラメータ	説明	R/W	INST
*CLS		すべてのイベントレジスタをクリアします。	W	
*ESE	NR1	イベントステータスイネーブルレジスタビットを設定します。	R/W	
*ESR		イベントステータスレジスタを問い合わせます。	R	
*IDN		識別ストリングを問い合わせます（製造業者の情報）。	R	
*OPC		待機中が検出された装置のすべての動作が終了すると、装置は操作完了メッセージをイベントステータスレジスタに生成します。	R/W	
*OPT		装着されているオプションインターフェースボードや拡張機能を問い合わせます	R	
*PSC	bool	*ESE と *SRE を初期化します。	R/W	
*RCL	NR1	メモリーに保存した内容の呼び出し。		
*RST		装置のリセットを実行します。装置の使用履歴から独立した既知の状態に設定します。	W	
*SAV	NR1	現在の設定をメモリーに保存。		
*SRE	NR1	サービスリクエストイネーブルレジスタビットを設定します。	R/W	
*STB		ステータスバイトとマスタサマリステータスビットを読み取ります。	R	
*TRG		トリガコマンド	W	
*TST		自己診断の実行	R	
*WAI		待機中の動作なしフラグが「真」になるまで、装置が以降のコマンドやクエリを実行しないようにします。	W	